

老後の生き方・住まい方…有料老人ホームの選び方

対談・これからのホーム選び



ロイヤルハウス石岡園長
ロイヤル川口園長

大久保 貞義

大久保貞義(おおくぼ さだよし) 1935年生まれ。ロイヤルハウス石岡・ロイヤル川口園長。1959年、東京大学教育学部卒業後、毎日新聞社入社。1961年、東京大学新聞研究所卒業後、スタンフォード大学大学院、プリンストン大学大学院に留学。1964年、アメリカ議会奨学生として留学。その後、東海大学、東京大学、自治医科大学、北里大学で教鞭をとる。1972年獨協大学助教授、1976年に教授就任。現在獨協大学名誉教授。

エッセイを通して、新しい女性の生き方や価値観を問いつけてきた作家の桐島洋子さんが、「ロイヤル川口」と「ロイヤルハウス石岡」を訪れました。まずはスタッフの案内で施設内を見学。終始、にこやかに、そして興味深げにスタッフの説明に耳を傾けておられました。自立した女性としての生き方を貫き、自由のままに人生を歩んでこられた桐島さんの目に、2つのホームは、どのように映ったのでしょうか。大久保貞義園長と桐島さんの対談から、有料老人ホームの将来像が見えてきます。

■対談：ロイヤルハウス石岡にて(2016年4月29日) ■撮影：伊藤大介



作家 桐島 洋子さん

桐島洋子さん(きりしま ようこ) 1937年生まれ。作家。1956年文藝春秋に入社。1965年退社しフリーライターに。1967年、従軍記者となりベトナム戦争を体験。1972年「淋しいアメリカ人」で第3回大宅壮一ノンフィクション賞を受賞。以来、精力的に作家活動に取り組み、「聡明な女は料理がうまい」はベストセラーに。ほかに「女ざかり」シリーズや「50歳からのこだわらない生き方」「残り時間には福がある」など著書多数。私塾「森羅塾」主宰。

人生の最終章にふさわしい 人と環境を重視して選ぶ

好きでよく利用しますが、船での毎日のお楽しみも自由参加なので、ここでの過ごし方と似ていると思いました。
大久保 桐島さんは、老人ホームをお選びになる時、どんな点を重視されますか？
桐島 まず人間環境が重要ではないでしょうか。大勢の入居者やスタッフと日々関わりをもちながら暮らしていくわけですから、「人」は重要なポイントだと思います。その点、こちらはスタッフの質が高いとお見受けしました。



新館居室をご案内

スタッフ教育を徹底し、安心して過ごせる環境を提供
大久保 当ホームの最大の特長はスタッフ教育です。私は長い間大学教授として研究と教育に携わってきました。その経験から熱心にスタッフ教育に取り組んでいるんです。モノを作るのは、マニュアルにのっとって流れ作業でできますが、介護の場合はそうはいきません。入居者一人ひとりの要望に応える必要がありま



新館ロビーにて

長旅に出かけたり自由な暮らしが楽しめる
大久保 当ホームを見学されて、将来、どのように過ごしたいと思われましたか？
桐島さん(以下敬称略) 高齢になると、自宅でポックリ死ねたらいいと思いますが、有料老人ホームで過ごすという選択もありですね。私は旅が好きですから、ホームに入居するとしたら、そこを根城にして世界を見て回る、そんな過ごし方がしたいですね。
大久保 この入居者の方の中にも、3カ月にわたる世界旅行をお楽しみになられた方がいらつしやいますよ。
桐島 私もクルーズ旅行が

の要望に届く必要がありま
すから、ヘルパーがそのつど要望を汲み取って自分の判断で動くことが求められます。
採用するのは新卒だけです。中途採用はしません。弊社の教育方針を徹底するには、他のホームでの経験はむしろ邪魔になるんです。介護業界は新卒採用が難しいと言われていますが、弊社には約150

人の応募があり、採用するのは10人ほどの精鋭たちです。
桐島 入居者の方とすれ違った時、スタッフの方は、にこやかにお名前を呼んで挨拶されてました。いつも笑顔で接して、すばらしいですね。
大久保 今、熊本で大きな震災が起きていますが、天災でインフラが機能しなくなったときこそスタッフの質が問われます。東日本大震災のとき、私は不在でしたが、10数時間かけて石岡に着いたとき、スタッフはしっかり入居者の安全を確保し、震災当日から工面して温かい食事を提供していました。入居者の皆さんから大変感謝されましたよ。

入居者同士の間合いと緑豊かな景観は、人生の最終章にふさわしい
大久保 入居者とお話をされて、どんな印象でしたか？
桐島 女性お二人、とても仲良しでした。スタッフによく話していただいていると感謝されてました。
私は今、年の1/3はバンクーバーに住んでいますが、街の様子が変わりしたので脱出する予定です。おいしい食べ物と、居心地のいい住まいと、一緒にいて楽しい人がいれば、満足ですね。
大久保 ここは緑豊かで自然環境にも恵まれています。
桐島 カナダで見たホームは、オーシャンビューを楽しめて、まるでリゾートホテルのようでした。人生の最期を心安らかに過ごすには、景色の良さも重要だと思います。
大久保 よい景色は人の心に安らぎを与えてくれます。私は満州から命からがら引き揚げてきたのですが、船のデッキから日本の緑豊かな木々の茂み、青い海が見えたときは、万感の思いが胸に迫りました。



写真左から、桐島洋子さん、ご入居者の池田とよ子さん、藤崎静江さん

経済的に困窮している入居者に手を差し伸べる
桐島 今、力を入れていらっしゃることはありますか？
大久保 入居後、さまざまな事情で月々の支払が困難になる方が稀にいらつしやいます。そんな方を援助する目的で社団法人を設立しました。自宅を売って入居された方はホームを追い出されたら

帰る場所がありませんから。実は私が、50年前にプリンストン大学で学べたのは、返済しなくてもいいという、とてもありがたい奨学金のおかげなのです。今、その恩返しをしたいと考えているんです。社団法人では、学生に対しては資金を提供しています。もちろん返済義務はありません。障害や難病を抱えた方も、入居できます。筋ジストロフィーの方も、ここで看取りました。
桐島 実は私もALSという難病を患った元夫の受け入れ先を探すために奔走した経験があるんです。日本は医療の発達が著しいのに、難病患



新館中庭にて

者を受け入れてくれる施設って本当にありませんよ。こちらのホームと巡り合えた方々は幸せですね。居心地がよい今の状態をずっと維持していってくださいます。

セミナー付き見学会のお知らせ

**“五感で選ぶ”
老人ホームの見るべきポイント
セミナー**

6/26 (日)

- 講師：大久保貞義
- 時間：11時～15時
- 場所：ロイヤルハウス石岡新館
- 集合場所：東京駅八重洲中央口
- 集合時間：9時30分 ※無料送迎付き
- 内容：・ロイヤルハウス石岡のご見学
・大久保貞義のセミナー

※その他の詳細につきましては、決定次第ご連絡させていただきます。
※当日の入居募集は行いません。

お申込みは下記まで

大久保貞義著 **一瞬の星の光**

理想の有料老人ホームを求めて――

●本のお求めは
Tel.0299-23-2300
ロイヤルハウス石岡まで

四六判並製・232頁
ISBN978-4-9903855-8-3
発行：(有)シニアタイム
Tel.03-3746-6222
定価1,000円(税別)
※全国書店にてもお求めいただけます。

有料老人ホーム選び十ヶ条

- 入居の目的を明確にすること
- 入居後の生活環境を見誤らないこと
- 家族の形に合わせた選択をすること
- 遺産相続のトラブルを回避すること
- その介護に温かきがあるかよく見ること
- お墓のことまで考えておくこと
- 地震に備えること
- ホームに友人をつくること
- 障害児と一緒に入居できるか？
- 入居金0円ホームは要注意